

■福岡市食育推進施策事業一覧

番号	分類 (対象者別)	施策・事業名等	事業内容	取組体系表番号				令和元(平成31)年度実績				令和2年度予定					主管局・担当課
				基本目標1	基本目標2	基本目標3	食育全般	実施時期	実績数等	連携先 (機関、団体等)	中止	実施時期	予定数等	連携先 (機関、団体等)	新規	中止	
1	①	地域と連携した食育推進	<公民館> 乳幼児ふれあい学級、家庭教育学級、子どもの健全育成関連事業等において、食育をテーマとした学習や料理実習を実施。				○	随時	各公民館で実施		○	随時					市民局公民館支援課
2	①	保育所における食育推進の取り組み支援	保育所の特性を生かした食育の実践や、食育の環境整備等ができるよう、手引きの作成や巡回指導等において支援を実施。	②③④⑤		①②③	○	通年	随時			通年	随時				こども未来局指導監査課
	①		発育・発達に応じた食事計画のもと、行事食や郷土料理なども取り入れた給食献立を作成し、保育所へ配布。給食食材については地産地消に努めることとしている。	②④⑤	①	②	○	通年	月1回			通年	月1回				
	①		「保育所給食調理業務の衛生管理マニュアル」を作成し、適切な衛生管理について指導および支援を行うなど、保育所給食の安全を確保するための取り組みを実施。	⑥		③	○	通年	随時			通年	随時				
3	①	保育所における身体状況等に応じた適切な対応の支援	「食物アレルギーに関する給食対応マニュアル」の作成や、食物アレルギーに配慮した献立の提示など、一人一人の子どもの身体状況等に応じて適切な対応ができるよう支援および助言を実施。	③⑥			○	通年	随時			通年	随時			こども未来局指導監査課	
4	①	食に関する情報提供	「食育だより」を作成し、各保育所へ配布。また、ホームページにおいて、毎月の給食献立やおすすめ献立のレシピを紹介するなど、インターネットを通じた情報提供を実施。	①②④⑤	①③	①②③	○	通年	月1回			通年	月1回			こども未来局指導監査課	
5	①	子育て支援事業	公立保育所の調理業務員が、公民館等において、おもに未就学児の保護者を対象に調理講習会を実施。	②④⑤⑥		①②③	○	通年	29回 565人						○	こども未来局指導監査課	
6	⑧	3R推進事業(家庭での食品ロス削減)	食品ロスの現状や、家庭での取組み、食材を無駄なく使い切るエコクッキング等の講座を実施。		③			通年	出前講座32回 参加人数1,127名		○	通年	出前講座19回(予定) 参加人数1,091名(予定) (内:実施済数13回/803名)R2.8月末時点			○	環境局家庭ごみ減量推進課
7	②	学習と関連付けた給食献立作成	各月の小学校給食に教科学習等に関連する食材や献立を取り入れて、給食を生きた教材として活用。				○	毎月	毎月1テーマ			毎月	毎月1テーマ			教育委員会給食運営課	
8	②	共通目標に向けた食育指導(各区食育推進事業)	朝食欠食への啓発:博多区・早良区・南区 栄養バランスの整った食事の啓発:中央区・城南区・西区	②	①	③	○	随時	栄養教諭配置校			9月以降	栄養教諭配置校			教育委員会給食運営課	
9	②	毎月19日の食育の日	小中特別支援学校において食に関する指導を実施。				○	毎月	小中特別支援学校			毎月	小中特別支援学校			教育委員会給食運営課	
10	②	朝食喫食調査及び指導	小中学生を対象にした朝食喫食の状況調査と結果の分析を行い、朝食指導に活用。	①			○	4月	小学校全校 中学校全校			10月	小学校全校 中学校全校			教育委員会給食運営課	
11	②	学校給食コンテスト(各区食育推進事業)	中学校所属の栄養教諭等が中学生、特別支援学校中・高等部の生徒を対象に給食に出して欲しい献立を募集し、給食への興味・関心を高める。	②			○	10月26日	中・特別支援学校 69校			中止	中止		○	教育委員会給食運営課	
12	②	献立配膳図・「食」一口メモ	各クラス毎に掲示、食に関する情報提供。			③	○	月1回	小学校全校			月1回	小学校全校			教育委員会給食運営課	
13	②	放送原稿「きょうの献立なあに」	放送委員等が、毎日の献立に関する説明を行い、食に関する関心を高める。	③	①	②	○	毎日	小学校全校			毎日	小学校全校			教育委員会給食運営課	
14	②	学校給食における除去食・代替食対応	小学校・自校式中学校においてアレルギー除去食(卵・マヨネーズ・ごま・ごま油)を実施。 センター方式中学校・特別支援学校においてアレルギー代替食(卵対応・乳対応・8種対応)を実施。	②				随時	小・中・特別支援学校 全校			随時	小・中・特別支援学校 全校			教育委員会給食運営課	
15	②	食に関する指導の実態調査	食に関する指導の実態を調査して、状況の把握を行う。				○	7月	小・中・特別支援学校 全校			8~9月	小・中・特別支援学校 全校			教育委員会給食運営課	
16	②	学校給食週間	学校給食の意義や役割等についての理解を深めるため、学校給食に対する校内行事等の取組を実施。				○	1月24日~30日	小・中・特別支援学校 全校			1月24日~30日	小・中・特別支援学校 全校			教育委員会給食運営課	
17	②	給食試食会	保護者や地域を対象に、試食を通して学校給食についての理解を深めてもらい、学校と連携した家庭や地域における食育推進について講話を実施。(PTA主催)				○	中止	中止		○	随時	未定			教育委員会給食運営課	
18	②	食育便り(給食だより)	給食を通じた食育情報の提供。				○	月1回	全家庭向け (栄養教諭配置校)			月1回	全家庭向け (栄養教諭配置校)			教育委員会給食運営課	
19	②	料理講習会(各区食育推進事業)	東区の栄養教諭等が6校の保護者を対象に地場産物を取り入れた料理や朝食などについて実技講習会を実施。	①	①			8月	親子料理教室(東区 11校対象)			8月	親子料理教室(東区 小学校対象)		○	教育委員会給食運営課	
20	②	栄養教諭・学校栄養職員による配置校・担当校への食に関する指導(小学校)	配置校:食に関する指導の全体計画に基づき、教科等における指導を計画的に実施。 担当校:1・3・5年生全学級を対象に指導。				○	随時	配置校:全学年 担当校:1,3,5年			随時	配置校:全学年 担当校:1,3,5年			教育委員会給食運営課	
21	②	栄養教諭・学校栄養職員による配置校・担当校への食に関する指導(中学校)	給食センター兼務の中学校籍栄養教諭等が担当中学校を定期的に訪問し、指導。				○	随時	全中学校			随時	全中学校			教育委員会給食運営課	

番号	分類 (対象者別)	施策・事業名等	事業内容	取組体系番号				令和元(平成31)年度実績				令和2年度予定					主管局・担当課
				基本目標1	基本目標2	基本目標3	食育全般	実施時期	実績数等	連携先 (機関、団体等)	中止	実施時期	予定数等	連携先 (機関、団体等)	新規	中止	
22	⑦	市場パンフレット作成	安全で安心な生鮮食品を円滑かつ安定的に供給する役割を担う卸売市場について説明するパンフレットの中国語版の作成、及び既存の日本語版の改訂を行う。	⑥				10月以降 (中国語翻訳)	0部 ※作成にかかる翻訳作業を実施	福岡市中央卸売市場 生鮮食品流通協会		10月以降 (作成開始)	中国語版3000部	福岡市中央卸売市場 生鮮食品流通協会			農林水産局市場課
23	②	女性農業者育成支援事業	女性農業者を地域農業を支える人材として育成することを目的とした事業の一環として、また、食と農の知識の普及や地域農業文化の継承のため、小学校等に出向いて味噌づくりの指導等を行う。		①	②		9月～3月	味噌づくり 小学校39校、幼稚園1園			○	9月～3月	味噌づくり 小学校10校程度			○ 農林水産局政策企画課
24	②	市内産農水産物学校給食活用推進事業	「市内産農水産物学校給食活用協議会」において、市内産農産物の学校給食への活用を推進し、地産地消を図る。		①			通年	ワーキング (10回)	市内産農水産物学校 給食活用協議会		通年	ワーキング (月1回程度)	市内産農水産物学校 給食活用協議会			農林水産局農業振興課
25	②	学童菜園事業	小学校における野菜の栽培指導及び収穫祭などを通じた生産者と児童との交流により、食育を推進する。		②			6月～2月	5校	市内産農水産物学校 給食活用協議会		6月～2月	5校	市内産農水産物学校 給食活用協議会			農林水産局農業振興課
26	②	酪農体験スクール	市内の小学生を対象に酪農家での酪農体験や乳製品を使った料理教室等を実施。		①②			7月	1回	福岡市農畜産物消費 拡大推進協議会		-	-	-			農林水産局農業振興課
27	②	親子 食と農の体験教室	親子を対象とした市内産地での収穫体験により、福岡市の農業への興味を持ってもらう。また、生産者との交流を通して、「食」の大切さを見直し、「食育」を推進するとともに「食」と「農」のつながりを考える場を提供する。		①②			5月～3月	4回	福岡市農畜産物消費 拡大推進協議会		5月～3月	4回(中止の可能性あり)	福岡市農畜産物消費 拡大推進協議会			○ 農林水産局農業振興課
28	⑦	産地見学と料理教室	市内産野菜を食材とした市民対象の料理教室と併せ、産地や直売所の見学を行い、市内産農産物に対する消費者の理解促進を図る。市内産農畜産物を紹介するPR用パンフレットを作成・配布し、市内産野菜の消費拡大を図る。		①		○	5月～3月	4回	福岡市農畜産物消費 拡大推進協議会		5月～3月	4回(中止の可能性あり)	福岡市農畜産物消費 拡大推進協議会			○ 農林水産局農業振興課
29	⑦	「ふくおかさん家のうまかもん」事業者認定事業	ふくおかさん家のうまかもん(=市内の農林水産物及びその加工食品等)を優先的に提供または販売する事業者を広く募集し登録を行い、広報誌やHPで紹介することで、その事業者の支援及び地産地消の気運を醸成し、市内産農林水産物の生産・消費の拡大を図る。		①			通年	認定事業者数：725件	-		通年	認定事業者数： 1,300件(H32年度目標)	-			農林水産局農業振興課
30	⑦	農村力発信発見事業	人口減少、高齢化が進む農漁村地域(北崎地区・志賀島地区)の魅力や都心に発信し、地域の振興や活性化を支援する事業。その中のイベントの一つとして、北崎地区では、天神においてフラワーアレンジメント教室を開催し、志賀島地区では、あまおうの販売イベントを行う。		①			4月、11月	各1回	-		4月(中止)、 11月(未定)	各1回	-			○ 農林水産局農業振興課
31	⑦	消費者交流会(畜産物消費拡大推進事業)	酪農関連施設の見学や酪農体験等を実施。		②			-	-	-		未定	1回(中止の可能性あり)	福岡市農畜産物消費 拡大推進協議会			○ 農林水産局農業振興課
32	①	マタニティスクール	母子の健全な発育を図るため、妊婦等を対象に、妊娠中及び産後の食生活について講話を実施。	①②③ ④⑤⑥		③											各区健康課
33	①	離乳食教室	乳児のよい食習慣の確立と保護者の育児支援のために、離乳食のすすめ方について試食や講話を実施。	②		①											各区健康課
34	①	離乳食指導	各区で実施される4か月児健診時に、離乳食の目的や基本的な注意事項について講話を実施。	②													各区健康課
35	①	母子巡回健康相談	健康相談に参加した乳幼児の親に対して、乳児の離乳食や幼児のおやつ、食習慣についての健康教育を実施。	①②			○										各区地域保健福祉課
36	①	子育てサロン・サークル等での母子教育	子育てサロン、サークル、公民館乳幼児学級等で乳幼児の食習慣等について健康教育を実施。				○	通年	-			○	通年	-			○ 各区地域保健福祉課
37	①	母子巡回健康相談	健康相談に参加した乳幼児の親に対して、乳児の離乳食や幼児のおやつ、食習慣についての健康教育を実施。	①②			○	通年	-			○	通年	-			○ 各区地域保健福祉課
38	②	親と子の料理教室	福岡市食生活改善推進員協議会に委託して、各区において親子を対象にした料理教室を開催。	①②	①	①②③		5月～1月	7回 209人	福岡市食生活改善推進員協議会							○ 各区健康課
39	③④	成人期対象料理教室	生活習慣病予防のための調理の基本や料理の組合せ方法を取得することを目的とした料理講習会を実施。	①②③ ④⑤	①			通年	19回 425人								○ 保健福祉局健康増進課
40	④⑤⑥	お口の健康サポーター養成教室	歯・口腔の健康のための自主的な取組みを実践できる人を増やすために、地域における歯科保健推進の担い手(サポーター)を養成する目的で、福岡市食生活改善推進員を対象とした「お口の健康サポーター養成教室」を実施。	⑤			○										保健福祉局 口腔保健支援センター
41	④⑤⑥	お口の健康推進講座	市民の皆さまに日常生活の様々な場面で口腔の健康維持の大切さについて伝えていただける「担い手」を増やすための「お口の健康推進講座」を、職能団体を対象に実施。	⑤			○										保健福祉局 口腔保健支援センター
42	④⑤⑥	地域食生活改善講習会	福岡市食生活改善推進員協議会に委託して、各校区において「充実した朝食」「バランスのよい食事」「適量の食事」「よく噛んで食べる」「行事食や郷土料理」などをテーマに講習会を実施。	①②③ ④⑤	①	①②		5月～1月	80回 1,691人								○ 各区健康課
43	⑤	生活習慣病に関する健康教育	所内や公民館等においてメタボリックシンドローム等生活習慣病予防の教育を実施。その中で食生活に関する講話を実施。	③				通年	-			○	通年	-			○ 各区地域保健福祉課
44	⑤⑥	料理サークル等への講師派遣	公民館等で行われている料理サークル等へ講師を派遣し、食育講話や料理指導を実施。	②③			○	通年					通年				保健福祉局健康増進課

番号	分類 (対象者別)	施策・事業名等	事業内容	取組体系表番号				令和元(平成31)年度実績				令和2年度予定					主管局・担当課	
				基本目標1	基本目標2	基本目標3	食育全般	実施時期	実績数等	連携先 (機関、団体等)	中止	実施時期	予定数等	連携先 (機関、団体等)	新規	中止		
45	⑥	介護予防事業の中での教室	高齢者が要介護・要支援状態になることを予防するための介護予防教室・認知症予防教室等で、食生活などの講話を実施。	①②③ ④⑤				通年	—			○	通年	—			○	各区地域保健福祉課
46	⑦	「いくちゃん弁当」の共同企画	市役所15階食堂で毎月19日に提供する野菜たっぷりの「いくちゃん弁当」について、メニュー案、啓発チラシ等を作成するとともに、食育の日、食育月間を紹介する庁内放送を実施。	②③④ ⑤			○	毎月19日 6/17～6/21	約100食/回 (販売総数：1,530食)	市役所15階食堂			毎月19日 6/15～6/19	約100食/回			○	保健福祉局健康増進課
47	⑦	ショッピングセンターでの食育イベント	福岡市内のイオン店舗において、減塩や野菜摂取を増やすためのポイントやメニューをゲームを交えて紹介。	②③④			○	9月18日	配付物：200セット	イオンマリナタウン店			9月		イオン		○	保健福祉局健康増進課
48	⑦	食育イベント	本庁1階多目的スペース等において、食育イベントを実施。 内容：食育パネル展示、フードモデル展示、栄養相談、資料配布	①②③ ④⑤		②	○	6/17～21 10/14, 19, 20 11/28, 2/10～14	2,598人				6月～2月				○	保健福祉局健康増進課
49	⑦	福岡市「健康・食育サポート店」 <small>(R1.10より健康・食育パートナーズ)</small>	健康づくりや食生活改善に配慮したメニューやサービスに取り組んでいる飲食店等を増やすことで、市民の健康づくりを支援する環境整備を図る。	①②③ ④	①	②	○	～9月	登録店舗：49店									保健福祉局健康増進課 各区健康課
50	⑦	健康・食育パートナーズ	健康づくりや食生活改善に配慮したメニューやサービスに取り組んでいる飲食店等を増やすことで、市民の健康づくりを支援する環境整備を図る。	①②③ ④	①	②	○	10月～通年	登録店舗：71店				通年					保健福祉局健康増進課 各区健康課
51	②	食品衛生月間行事	食品衛生月間行事において、料理教室や工場・市場見学等を通じ、食中毒予防の啓発を実施。	⑥				8月	169名	公益社団法人福岡市食品衛生協会			8月	市民参加型の啓発中止	公益社団法人福岡市食品衛生協会		○	保健福祉局食品安全推進課 (各区衛生課・保健福祉局食肉衛生検査所・保健福祉局食品衛生検査所)
52	⑦	パザー開設者に対する衛生講習	地域でのパザーや模擬店等で提供される食品の衛生確保のための講習会の開催。	⑥				通年	50回 2,381人				通年	実施回数未定			○	保健福祉局食品安全推進課 (各区衛生課)
53	⑦	市民を対象とした講習会	市民を対象とした出前講座や保健所での乳幼児健診などを利用した食中毒予防の講習会の開催。	⑥				通年	145回 3,971人				通年	実施回数未定			○	保健福祉局食品安全推進課 (各区衛生課)
54	⑦	市場(食品衛生検査所)見学	消費者等への情報提供により、消費者の食に対する「安全・安心」の確保を図る。	⑥				通年	47回	農林水産局中央卸売市場			通年	50回	農林水産局中央卸売市場		○	保健福祉局食品衛生検査所
55	⑧	収去検査	市内の製造所や販売店で食品を抜き取り、細菌、食品添加物、残留農薬等の検査を行い、食品の安全性を確認する。	⑥				通年	・検査検体数 理化学検査 2,216検体 細菌検査 1,030検体 ・違反件数 理化学検査 22検体 細菌検査 0検体				通年	件数未定			○	保健福祉局食品安全推進課 (各区衛生課・保健福祉局食肉衛生検査所・保健福祉局食品衛生検査所・環境局保健環境研究所)
56	⑧	食品取扱施設に対する立入検査	食品取扱施設に立ち入り、施設の衛生状態や販売される食品の表示の確認や事業者に対する指導やアドバイスをを行う。	⑥				通年	・食品衛生法の許可を要する施設 施設数 33,119件 監視数 35,290回 ・それ以外の食品取扱施設(条例許可施設、給食施設を含む) 施設数 15,470件 監視数 23,728回 ・イベントやデパート催事の臨時営業施設 監視数 5,565回				通年	件数未定			○	保健福祉局食品安全推進課 (各区衛生課・保健福祉局食肉衛生検査所)
57	⑧	集団給食施設(学校給食)などに対する立入検査	学校、保育所、社会福祉施設などの集団給食施設に立ち入り、衛生状態の確認や食中毒の予防のアドバイスをを行う。(各区衛生課)	⑥				通年	対象施設数 895件 立入検査回数 634回				通年	件数未定			○	保健福祉局食品安全推進課 (各区衛生課)
58	②	漁業体験 (漁船でGo!)	小学校4年生以上の子どもと60歳未満の保護者を対象とした博多湾での1日漁師体験。	①②				中止(台風のため)		福岡市漁業協同組合							○	農林水産局水産振興課
59	②	博多の魚料理体験事業	市内中学校の家庭科調理実習における、魚を使った料理教室の開催。(9～3月)	②	①			9～1月(3月予定分を新型コロナウイルス感染拡大防止のため、)	57回, 1,822人	福岡市漁業協同組合		○					○	農林水産局水産振興課
60	③	大学生向け食中毒防止啓発	大学の学園祭パザー前に出店する学生向けに実施する衛生講習会において、鶏生肉を原因とする食中毒が多発していることについて周知し、肉類は中まで火を通したものを喫食するよう啓発する。	⑥				10月3日 10月10日	福岡大学 200名 中村学園大学 112名				10月頃 (学園祭が中止の場合は中止)	福岡大学 200名 中村学園大学 150名			○	城南区衛生課
61	②④	食とくらしのリスクコミュニケーション 食のわくわく体験	市民の「食」に関する知識や理解を深め、疑問や不安を低減し、安全で健康的な食生活に生かすことを目的に、中村学園大学と共働で体験型の教室を実施。	②⑥				8月22日	26名	中村学園大学			未定	未定	中村学園大学		○	城南区衛生課
62	③	大学生向け食中毒予防啓発	九州大学の学生を対象に、①入学式でキャンピロバクター食中毒予防の啓発資料を配布する。②学園祭で模擬店を出店する学生にパザー講習会を実施する。③食中毒予防啓発資料を作成し、SNS等で情報発信する。	⑥				①4月 ②9月	①九大学生ポータルを利用した情報発信 ②2回(延べ200名)	①九大学務部学生支援課 ②九大祭実行委員会			①4月 ②11月 ③7～11月	①中止 ②2回 ③資料3000部	①九大学務部学生支援課 ②九大祭実行委員会		○	西区衛生課

番号	分類 (対象者別)	施策・事業名等	事業内容	取組体系表番号				令和元(平成31)年度実績				令和2年度予定					主管局・担当課		
				基本目標1	基本目標2	基本目標3	食育全般	実施時期	実績数等	連携先 (機関、団体等)	中止	実施時期	予定数等	連携先 (機関、団体等)	新規	中止			
63	③	食の安全安心スクール	①福岡女子高食物調理科の生徒を対象に、行政、事業者による食の安全確保の取組みを知り、意見交換を通して食の安心につなげることを目的として食中毒事例のグループワーク、手洗い実習、スーパーマーケットのバックヤード及び食肉市場等の見学を実施。 ②福岡女子高校以外の区内高校生を対象に食中毒予防や手洗い実習等、食品衛生講座を実施。	⑥				①9～10月 ②5～1月	①3回(延べ120名) ②3回(延べ60名)	①イオン九州(株) 福岡女子高校 食物調理科教諭 ②各高校家庭科教諭		①8月 ②随時	①40名 ②4校	①福岡女子高校 食物調理科教諭 ②各高校家庭科教諭			○	西区衛生課	
64	③④⑤	若者や働き盛りの層を対象とした情報提供	地下鉄駅や図書館等へのポスター掲示、Facebook「早良区情報玉手箱」への記事掲載の他、早良区内大学・専門学校との協力によるメール配信やホームルームでの説明等により若者や働き盛りの層を対象に、カンピロバクター食中毒対策を中心とする食の安全に関する情報提供を行う。	⑥				通年	・総合図書館及び区内地下鉄駅にポスター掲示 ・早良区役所コミュニティビジョンでの情報提供 ・早良区Facebookに食品衛生関係記事掲載 全10回 ・講習会の実施 2回実施、180名 ・西新駅地下街構内デジタルサイネージでの情報提供	福岡市総合図書館、福岡市営地下鉄等		通年	早良区情報玉手箱への記事掲載は月1回程度。他事業は年1～2回。	福岡市総合図書館、福岡市営地下鉄等				早良区衛生課	
65	⑦	みて、きいて、安心！食の安全塾	公募の市民が食品関係営業施設における食の安全確保の取組みを学び、営業者や行政と意見交換を行う。	⑥				10月	10月30日実施 28名参加	福岡きのこ友の会		検討中	検討中	検討中				早良区衛生課	
66	⑦	手の洗い残しゼロチャレンジ	清潔な手で調理することの重要性を理解し、正しい手洗い方法を身につける。	⑥				通年	42回実施、実施人数1766名(調理従事者174名、営業以外の調理従事者137名、その他1455名)	バザー実施団体、社会福祉施設等多数		通年	令和元年度同様	令和元年度同様				早良区衛生課	
67	⑦	食肉の生食の危険性を訴えるパンフレットの配布	食肉の生食の危険性を訴えるパンフレット「STOP!肉の生食」を配布。	⑥				通年	食品衛生月間(配布数：2,000枚) 母子検診等(配布数：4,850枚) その他(配布数：6,590枚)			通年	食品衛生月間(配布数：100枚) 母子検診等(配布数：未定) その他(配布数：6,590枚)				中央区衛生課		
68	⑦	食品工場等見学・交流会	施設見学(食品工場など)の後、参加者、工場、保健所職員で質問・感想を話し合う。	⑥				東区10, 11月	2回(34人)								○	東区衛生課	
69	⑦	南区ため蔵食ゼミ	① 体験型講座：食品添加物の役割や食品表示の見方をグループ学習や実験を通して学ぶ。 ② 施設見学：食肉市場等の食品関連施設を視察し、食の安全安心を学ぶ。 ③ 講演会：輸入食品の安全性など市民の関心の高いテーマの講演会を開催する。	⑥				①7月 ②9月 ③1月	①1回11人 ②1回8人 ③1回68人									○	南区衛生課
			メールマガジン配信：ため蔵ニュース「食の安全安心と南区お役立ち情報」を配信する。	⑥				2月～3月	3回配信			通年	12回						
70	④⑤	会社員のための健康情報定期便	会社員の健康保持や健康増進を図るため、食中毒予防や健康に関するチラシを年4回作成し、シーズンごとに事業所へ送付。	③⑥				通年	年4回 約800部/回	福岡中央労働基準監督署		通年	年4回 約900部/回	福岡中央労働基準監督署				博多区健康課・衛生課	
71	①	食育相談会(城南区)	城南区子どもプラザにおいて、利用者に対して管理栄養士による個別相談を実施。														○	城南区健康課	
72	①	食育エプロンシアター	3歳児健診時の待ち時間を利用して、食育エプロンシアターを実施。														○	城南区健康課	
73	①②	元気いただきます食育講習会	未就学児・児童及びその保護者を対象に、料理実習を伴う食育講習会を実施。	①②③④⑤	①	③											○	城南区健康課	
74	⑤⑥	ヘルシー和カフェ	生活習慣病予防に関する講演会の参加者を対象に健康食を提供し、実際の食事を教育ツールとした食育を推進。	①②③④													○	城南区健康課	
75	⑦	食育月間パネル展	城南区食生活改善推進員協議会と共働で、城南区役所まちかど文化ひろばにて、城南区における食育の取組や食育に関するパネル展示及びリーフレット等を配布。														○	城南区健康課	
76	①②③④⑤⑥	サザエさん通りみんなで食育推進事業	食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけ、実践できるよう、ライフステージに応じた情報提供を行う ①食育レシピ集を活用した出前講座を実施。 ②食育レシピ集の作成。(幼児期・子ども期、若者期、成人期、高齢期) ③1歳6ヶ月健診での食育指導 ④レシピ集のレシピを飲食店で提供	①②③	①	①		○	随時	①出前講座 8回開催(うち1回台風で中止)200人参加 ②高齢期向け食育レシピを募集し、入賞レシピ決定 ③年間36回実施 ④2店舗で提供	早良区食進会、早良区食育推進ネットワーク会議、飲食店		随時	①出前講座の開催は未定 ②高齢期向けレシピ集の発行 ③中止 ④継続実施	早良区食進会、早良区食育推進ネットワーク会議		③	早良区健康課	
77	⑤⑦	「どんたく広場西新演舞台」における食育の推進	早良区食生活改善推進員協議会と協働で、どんたく広場西新演舞台で、「朝食を食べよう」チラシ、ポケットティッシュ、レシピ集を配布し、食育の推進を図った。	①②				○	5月3日	200部配布	早良区食進会		5月3日	200部配布	早良区食進会		○	早良区健康課	

番号	分類 (対象者別)	施策・事業名等	事業内容	取組体系番号				令和元(平成31)年度実績				令和2年度予定					主管局・担当課	
				基本目標1	基本目標2	基本目標3	食育全般	実施時期	実績数等	連携先 (機関、団体等)	中止	実施時期	予定数等	連携先 (機関、団体等)	新規	中止		
78	⑦	食育月間における食育の推進	早良区食生活改善推進員協議会と協働で、食育月間・食育の日に合わせ、早良区役所玄関前で「朝食を食べよう」チラシ、ポケットティッシュ、レシピ集を配布し、食育の推進を図った。	①②			○	6月19日	200部配布	早良区食進会			6月19日	200部配布	早良区食進会		○	早良区健康課
79	⑦	食育月間パネル展	早良区役所で食育に関するポスターの掲示				○						6月8日～19日	ポスターの掲示のみ		○		早良区健康課
80	⑦	早良みなみマルシェにおける啓発	早良みなみマルシェに参加し、地元野菜を取り入れた料理(だご汁)を提供した。併せてレシピや資料を配布し、野菜摂取の啓発を行った。	②	①	②	○	11月20日	150食提供	早良区食進会			11月15日	-	早良区食進会		○	早良区健康課
81	⑥	南区シニア祭りでの食育コーナー	南区シニアクラブ連合会のシニア祭りにおいて、南区食生活改善推進員協議会と協働で、食育に関するパネルの展示や資料の配付などを行い食育推進を実施。	①②③ ④⑤⑥	①			7月27日	参加者150名程度	南区シニアクラブ連合会、食進会							○	南区健康課
82	⑦	食育月間パネル展	南区役所まちかど文化広場で食育に関するパネルの展示やレシピ集などの資料を配布。	①②③ ④⑥		②	○	6/13～26	アンケート 52人				6/15～26	冊子、リーフレット配布 397名				南区健康課
83	⑦	食育月間における食育推進	南区食生活改善推進員協議会と協働で、区役所でのパネル展と大橋駅周辺にてリーフレットやレシピ、ポケットティッシュを配布し、食育推進を図った。	①②③ ④		②	○	6/19, 20	リーフレット配布等 277人	南区食進会							○	南区健康課
84	⑦	健康フェアにおける食育推進コーナー	健康フェア時にレシピやリーフレットを配布及びパネル等を展示。	①②③ ④⑥	①	②	○	10/4	リーフレット配布等 250人								○	南区健康課
85	③⑤⑥	南区食育推進事業(食に着眼したアクティブエイジング事業)	レシピ集のレシピを活用した料理教室と健康や災害時の食事や備蓄に関するテーマについて意見交換会を区内短期大学の学生と地域の住民、食進会員で実施。	②③④ ⑥		①		9月6日 9月19日	9/6 34人 9/19 25人	純真短期大学 精華女子短期大学 南区食進会							○	南区健康課
86	⑦	災害食レシピ普及	地域での防災訓練時に、平成27年度に実施した災害食レシピコンクールのレシピを活用し、試食提供を行いながら、食品の備蓄や災害時の食品衛生などの普及啓発を行った。	⑥		①		5/19長住小学校	試食提供(300食)	南区総務課・南区衛生課・南区食進会							○	南区健康課
87	⑦	食育講演会	大学と連携して食に関する講演会と健康食パーティーを実施。	②③④		①		2/27 予定	中止	香蘭女子短期大学・南区食進会	○	未定		講演会のみ開催予定			○	南区健康課
88	①	「早寝早起き朝ごはん」講習会	保育園(所)、幼稚園、東区食生活改善推進員協議会等と連携し、子どもの朝食摂取率の向上をめざして調理実習、試食、講話等を実施。	①				通年	11回 198人	子どもプラザ、育児サークル等	通年						○	東区健康課
89	⑦	食育月間における食育の推進	東区食生活改善推進員協議会と協働で、啓発ちらし、野菜摂取、朝食摂取に関するリーフレット、料理レシピ等を配布して食育推進の啓発を図る。				○											東区健康課
90	⑦	健康フェスティバルにおける食育推進コーナー	東区健康フェスティバルにおいて、食育に関するコーナーを設けて生活習慣病予防の食生活等について啓発を図る。	①②③ ④⑤			○											東区健康課
91	①	乳幼児保護者対象食育講座	乳幼児からの食育により、地域住民の生涯にわたる健康的な生活を支援するため、「早寝早起き朝ごはん」を基本とした規則正しい生活リズムの確立と成長に応じた食事のすすめ方や必要な栄養バランス等の習得を目的として、乳幼児期の保護者を対象に出席講座の実施。	①②				通年	10回393人								○	西区健康課 (西区地域保健福祉課)
92	②④	料理教室 子どもと保護者の料理教室	子どもの心と体の健康づくりをねらいとして、小学生及びその保護者を対象に、健全な食生活を営むために必要な食に関する理解や判断力を身につけ、適切な食品選択や食事準備のために必要な知識・技術を得るために、材料の選び方、調理、正しい食習慣の形成等を目的とした料理教室を実施。	①②③	①	①②		通年	4回88人									西区健康課
93	③	わかもの料理教室	16歳から25歳くらいの年齢で単身(1人暮らし)者、または家庭で料理を作る機会の少ない学生や若年就労者を対象に、生活習慣病の予防を目的とした食に関する知識と食を選択する判断力を身につけ、自己管理能力の向上を目指すことを主旨とした食育料理講習会を実施。	②③				通年	2回72人									西区健康課
94	⑥	高齢者向け料理教室	高齢者の低栄養によるさまざまな機能の低下予防を目的とした、生き生きと生活するための「食べる楽しみ」、旬のものや好みのもを食べる楽しみ、会話をしながら食べる楽しみ、また料理を作る楽しみなどを体験する料理教室を実施。	①②③ ④⑤	①	①		通年	4回95人									西区健康課
95	⑦	健康フェアにおける食育推進コーナー	健康フェア時に、西区の豊かな食材を取り入れた各種レシピ集を配布、食育推進に関するパネル等を展示。		①		○	10月	180									西区健康課
96	⑦	食育月間パネル展	区役所・保健所で食育活動を紹介したパネル展示やレシピ集の配布。				○	6月	248									西区健康課
97	⑦	サバイバルクッキング	災害時でも限られた環境の中で身近にある道具や食材を使って、できる限り普段の食生活に近づける工夫、衛生面での注意を学んでおき、健康的な食生活が実践できるような備えや工夫等、食支援の方法の周知を目的に実施。	②			○	通年	7回164人									西区健康課
98	①③④⑤	離乳食教室での歯科口腔保健に関する啓発	4カ月から12か月の乳児を持つ保護者を対象に、各区で離乳食教室を開催している中で、乳児や保護者本人の歯の健康管理について啓発を実施。	③⑥				通年	54				通年	未定				保健福祉局 口腔保健支援センター

番号	分類 (対象者別)	施策・事業名等	事業内容	取組体系番号				令和元(平成31)年度実績				令和2年度予定					主管局・担当課
				基本目標1	基本目標2	基本目標3	食育全般	実施時期	実績数等	連携先 (機関、団体等)	中止	実施時期	予定数等	連携先 (機関、団体等)	新規	中止	
99	⑦	食育イベントでの歯科口腔保健に関する啓発	食育月間(6月)などに市役所ロビー等で実施する食育啓発事業(食育イベント)にあわせて、口腔機能チェックや歯みがき指導を実施。	③⑤				6月	4						○	保健福祉局 口腔保健支援センター	
100	⑦	歯科講演会	市民自らが自身の健康状態に関心をもち、口腔疾患を予防するための取り組みを行うことを目的とした知識の普及啓発を目的に実施。	③⑤				2月15日	1テーマ2講演			未定	未定			保健福祉局 口腔保健支援センター	
101	④⑤⑥	お口の健康サポーター養成教室	歯・口腔の健康のための自主的な取り組みを実践できる人を増やすために、地域における歯科保健推進の担い手(サポーター)を養成する目的で、福岡市食生活改善推進員等を対象とした「お口の健康サポーター養成教室」を実施。	③⑤			○	R2.3月実施予定だったが、コロナの影響で中止	0			○	未定	未定		保健福祉局 口腔保健支援センター	
102	④⑤⑥	お口の健康推進講座	市民の皆さまに日常生活の様々な場面で口腔の健康維持の大切さについて伝えていただける「担い手」を増やすための「お口の健康推進講座」を、職能団体を対象に実施。	③⑤			○	10月30日	1			11月中	未定			保健福祉局 口腔保健支援センター	
103	⑦	福岡市健康づくり・スポーツサイト	「食・お口の健康」のページを設け、栄養の豆知識をはじめ、離乳食から大人のメニューまでのレシピ等を紹介している。	②③④⑥		②		通年				通年				保健福祉局健康増進課	
104	⑦	ベジフル感謝祭	青果市場関係者で構成する「ベジフルスタジアム活性化委員会」が、来場者の市場機能の理解醸成、青果物の消費拡大を目的に、青果物の試食・販売や料理教室などを実施。	①	②			毎月第3土曜日	11回開催	ベジフルスタジアム活性化委員会	○	新型コロナウイルスの影響により無期限延期中	ベジフルスタジアム活性化委員会		○	農林水産局青果市場	
105	⑦	魚料理教室	鮮魚市場関係者で構成する「福岡魚食普及推進協議会」が、魚食普及の推進を目的に、鮮魚市場会館の料理教室で魚料理教室を実施。	①				随時	32回	福岡魚食普及推進協議会		随時	新型コロナウイルスの影響により受入停止(7月末現在)	福岡魚食普及推進協議会	○	農林水産局鮮魚市場	
106	⑦	長浜鮮魚市場市民感謝デー	鮮魚市場関係者で構成する「福岡魚食普及推進協議会」が、魚食普及の推進を目的に、毎月第2土曜日を「市民感謝デー」として、市場の一部を開放している。全長200mに及ぶ仲卸売場棟内には約40店舗が軒を連ね、新鮮な魚介類や冷凍品、干物などの加工品を購入することができる。また本マグロの解体ショーやさばき方コーナーなどのイベントも開催している。	①				毎月第2土曜日 ただし11月は第3土曜日	11回(3月実施分新型コロナウイルスの影響により中止)	福岡魚食普及推進協議会	○	毎月第2土曜日 ただし11月は第3土曜日	新型コロナウイルスの影響により12月実施分まで中止、1月以降未定	福岡魚食普及推進協議会	○	農林水産局鮮魚市場	
107	⑦	どんたくにおける食文化の継承(食を楽しむ機会や食に関する体験の場の提供)	博多区ヘルスメイトと共働で、博多どんたく演舞台において、博多の郷土料理「がめ煮」、雑穀米の「おにぎり」を販売。博多の郷土料理・日本型食生活について普及啓発を行う。	②	①	②	○	5/3, 4	延べ367名						○	博多区健康課	
108	②③④⑤	料理教室等(食を楽しむ機会や食に関する体験の場の提供)	小学生やその保護者・区役所職員や一般の方を対象にテーマに合わせた調理実習等を開催。同時に「#がめ煮つくろう」の啓発を行う。			①②	○	7/28 ほか	146名							博多区健康課	
109	③	学生料理教室	食育講和と調理実習により、野菜や朝食摂取の大切さを伝え、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけ、実践できるよう普及啓発を行う。	①②				2月13日	14名							中央区健康課	
110	①	食育相談会	乳幼児の食生活に関する個別相談を実施(子どもプラザ、母子何でも相談)				○	通年	127名						○	中央区健康課	

■人材育成に関する事業

※(別紙1-1) 施策事業一覧に既に記載がある場合は、再掲

番号	分類 (対象者別)	施策・事業名等	事業内容	取組体系表番号				令和元(平成31)年度実績				令和2年度予定				主管局・担当課				
				基本目標1	基本目標2	基本目標3	食育全般	実施時期	実績数等	連携先 (機関, 団体等)	中止	実施時期	予定数等	連携先 (機関, 団体等)	新規		中止			
1	人材育成	保健・衛生研修会	保育所等に従事する給食担当者等を対象に、保健衛生や食品衛生、栄養管理に関する研修会を実施。	②③⑥		①②③	○	4/16	221施設 270人				6月	研修資料を送付 464施設			○	こども未来局指導監査課		
2	人材育成	調理実習講習会	保育所給食の内容充実や調理技術の資質向上などを図るため、公立保育所の調理業務員等を対象に、調理実習講習会を実施。	②⑥		②	○	11/11 11/18	28人				6月	研修資料を送付 7施設			○			
3	人材育成	調理業務員等研修	給食に関わる職員(小学校調理業務員等)への衛生管理の周知及び食育推進に関する研修を実施。	⑥			○	7月	調理業務員等600名				中止	中止				○	教育委員会給食運営課	
4	人材育成	栄養教諭・学校栄養職員研修	児童生徒の食育を担う職員の更なる資質向上のため、栄養教諭、学校栄養職員を対象に研修を実施。				○	4月, 7月, 9月	栄養教諭, 学校栄養職員108名				9月以降	栄養教諭, 学校栄養職員114名					教育委員会給食運営課	
5	人材育成	教職員1年次研修会	各学校の食育推進体制について新規採用教職員を対象に講義を実施。				○	4月	小学校・中学校・特別支援学校新規採用				10月, 11月	小学校・中学校・特別支援学校新規採用					教育委員会給食運営課	
6	人材育成	お口の健康サポーター養成教室	歯・口腔の健康のための自主的な取組みを実践できる人を増やすために、地域における歯科保健推進の担い手(サポーター)を養成する目的で、福岡市食生活改善推進員等を対象とした「お口の健康サポーター養成教室」を実施。	⑤			○	R2.3月実施予定だったが、コロナの影響で中止	0			○	未定	未定					保健福祉局 口腔保健支援センター	
7	人材育成	お口の健康推進講座	市民の皆さまに日常生活の様々な場面で口腔の健康維持の大切さについて伝えていただける「担い手」を増やすための「お口の健康推進講座」を、職能団体を対象に実施。	⑤			○	10月30日	1				11月中	未定					保健福祉局 口腔保健支援センター	
8	人材育成	特定給食施設等指導	給食施設において利用者に対して適切な栄養管理が行われるよう、施設に従事する栄養士等を対象とした研修会や個別指導を実施。	②③④ ⑥	①②	①②	○	通年	本庁: 5回/460施設 (コロナの影響2回で中止) 区: 2回/13施設 (コロナの影響で4回中止)			○	通年					○	保健福祉局健康増進課 各区健康課	
9	人材育成	食生活改善推進員養成教室	食を通じた地域のボランティア活動を行う地域リーダーを養成する講座を各区で開催。				○	通年	8教室 139人(修了者数)			○	通年	南区・城南区・西区 中止					○	保健福祉局健康増進課 各区健康課
12	人材育成	博多区食育推進事業(食育スクール)	地域に根ざした食育を広く推進するため、健康づくりに係る団体や関係職員等を対象に、地域や各職域における食育リーダーの育成を図った。				○	11/19, 11/26, 12/3	3回, 延べ18名											博多区健康課

■食育に関連した会議、協議会等

※(別紙1-1)施策事業一覧に既に記載がある場合は、再掲

番号	分類 (内容別)	会議、協議会等の名称	構成団体等	令和元(平成31)年度実績			令和2年度予定			主管局・担当課
				開催実績	主な議題等	中止	開催予定 (もしくは実績)	主な議題等	中止	
1	会議・協議会等	福岡市食育推進会議	市議会(総務財政・教育こども・経済振興・福祉都市委員会)代表、学識経験者2名、市医師会、市歯科医師会、県栄養士会、県調理師連合会、市農業協同組合、市食生活改善推進員協議会、市小学校長会、市中学校長会、市PTA協議会、市保育協会、市私立幼稚園連盟、NPO法人 コンシューマー福岡、市食品衛生協会、公民館館長会、自治協議会等7区会長会、行政関係者(市長、教育長、関係局長)	-				第3次福岡市食育推進計画について 第4次福岡市食育推進計画について		保健福祉局健康増進課
2	会議・協議会等	福岡市食育推進連絡会議	市民局(コミュニティ推進課長、公民館支援課長、消費生活センター所長)、こども未来局(こども発達支援課長、指導監査課長)、農林水産局(政策企画課長、農業振興課長、水産振興課長、市場課長)、区代表(南区地域支援課長、東区健康課長、城南区地域保健福祉課長)、教育委員会(給食運営課長、研修・研究課長)、保健福祉局(食品安全推進課長、健康増進課長)	-				第3次福岡市食育推進計画について 第4次福岡市食育推進計画について 令和2年度食育推進会議について		保健福祉局健康増進課
3	会議・協議会等	福岡市口腔保健推進協議会	一般社団法人福岡県歯科衛生士会、一般社団法人福岡県歯科科技工士会、一般社団法人福岡市医師会、一般社団法人福岡市歯科医師会、一般社団法人福岡市薬剤師会、九州大学歯学研究院、公益社団法人福岡県栄養士会、公益社団法人福岡県看護協会、福岡歯科大学口腔歯学部、福岡市学校歯科医会、福岡県介護支援専門員協会、福岡市保育協会、福岡市民間障がい施設協議会、福岡市老人福祉施設協議会、福岡商工会議所、福岡中央労働基準監督署、一般社団法人福岡市私立幼稚園連盟、福岡市養護教諭研究会、福岡市食生活改善推進員協議会、福岡市PTA協議会	R1.7.30	○報告 (1)福岡市歯科口腔保健推進の進捗状況について (2)福岡市歯科口腔保健関連事業の実施状況について (3)福岡市歯科医師会地域連携室について (4)他自治体における学童期のむし歯予防の取組みの事例 ○課題 (1)「12歳児の一人平均むし歯数の減少」を目指して (2)「歯科保健行動(歯間清掃器具の使用、定期受診等)向上に向けた環境づくり」を目指して		未定 (コロナの影響により、実施方法等を検討中)	未定		保健福祉局 口腔保健支援センター
4	会議・協議会等	東区食育推進部会	東区衛生連合会、東区食生活改善推進員協議会、東区公民館館長会、福岡県栄養士会福岡支部、東区保育園園長会、東区公立保育所所長会、東区幼稚園園長会、東区公立幼稚園園長会、東区小学校校長会、東区中学校校長会、東区保健福祉センター	R2.2.14	令和元年度食育事業情報交換				○	東区健康課
5	会議・協議会等	博多区食育推進ネットワーク会議	博多区自治協議会長連絡協議会、博多区公民館館長会、博多区小学校校長会、博多区小学校PTA連合会、博多区中学校校長会、博多区中学校PTA連合会、博多区子ども会育成連合会、博多区保育園長会、博多区幼稚園長会、博多区衛生連合会、博多区食生活改善推進員協議会、福岡県栄養士会、博多区民生委員児童委員協議会、福岡市食品衛生協会博多支所、博多区役所			○				博多区健康課
6	会議・協議会等	中央区食育推進会議	中央区公民館館長会、中央区衛生連合会、中央区食生活改善推進員協議会、福岡市食品衛生協会中央支所、中央区保育園長会、福岡市私立幼稚園連盟中央支部、福岡県栄養士会福岡支部中央区担当、中央区保健福祉センター			○				中央区健康課
7	会議・協議会等	南区食育推進連絡部会	健康づくり実行委員会を構成する団体・機関の代表及び推薦された実務者等をもって組織する。南区医師会、南区歯科医師会、南区薬剤師会、南区自治組織協議会、南区衛生連合会、南区食生活改善推進員協議会、南区シニアクラブ連合会、南区公民館館長会、南区民生委員児童委員協議会、南区男女共同参画連絡会、公益社団法人福岡県看護協会福岡3地区支部、南区中学校校長会、南区小学校校長会、南区認可保育園園長会、南区大学連絡会議、南区保健福祉センター	R2.3.6に開催予定だったが中止		○	未定			南区健康課
8	会議・協議会等	城南区食育推進ネットワーク会議	城南区健康づくり実行委員会の専門部会として設置。城南区衛生連合会、城南区公民館館長会、城南区小学校校長会、城南区小学校PTA連合会、城南区食生活改善推進員協議会、城南区民生委員児童委員協議会、城南区中学校校長会、城南区中学校PTA連合会、城南区保育園園長会、福岡市立博多工業高校、中村学園大学、福岡県栄養士会福岡支部、福岡市食品衛生協会城南支部			○	R3.3	・令和元年度～2年度 区食育推進事業報告 ・各機関・団体の食育に関する取り組み状況(情報交換)		城南区健康課
9	会議・協議会等	早良区食育推進ネットワーク会議	福岡市食品衛生協会早良支所、早良区自治協議会会長会、早良区衛生連合会、早良区食生活改善推進員協議会、早良区小学校校長会、早良区中学校校長会、早良区高等学校代表(福岡県立早良高等学校)、早良区大学代表(西南学院大学)、早良区保育園園長会、福岡市私立幼稚園連盟早良区支部、早良区保健福祉センター	R2.3.5	・各団体からの事例紹介 ・保健福祉センターの食育の取組について報告 ・情報交換	○	未定			早良区健康課
10	会議・協議会等	西区食育推進推進部会	西区健康づくり推進協議会の規定に基づき設置。西区衛生連合会、西区食生活改善推進員協議会、西区公民館館長会、福岡県栄養士会福岡支部、福岡市食品衛生協会西支所、JA福岡市西グリーンセンター、福岡市保育協会西区園長会、西区市立保育所長会、私立幼稚園連盟西区園長会、西区市立幼稚園園長会、西区小学校校長会、西区中学校校長会、福岡市立福岡女子高等学校、中村学園大学短期大学部、西区保健福祉センター	R2.2.14	1.西区保健福祉センターの令和元年度の取り組み、令和2年度の計画について 2.各団体等の令和元年度の取り組みについて 3.共通スローガンについて		実施時期未定			西区健康課

第3次福岡市食育推進計画における取組体系表

分類	
対象者別	①乳幼児期(0歳～就学前)対象 ②学齢期(6～15歳)対象 ③青年期(概ね16～24歳)対象 ④成人期(概ね25～39歳)対象 ⑤壮年期(概ね40～64歳)対象 ⑥高齢期(概ね65歳以上)対象 ⑦広く一般を対象 ⑧施設等を対象
内容別	人材育成 食育に関連した会議・協議会

基本目標	
目指す姿	推進したいこと
基本目標1 食を通じた健康づくりをすすめましょう	
① 充実した朝食を毎日食べている	朝食を食べること 主食, 主菜, 副菜がそろった朝食を食べること
② バランスのよい食事をとっている	主食, 主菜, 副菜がそろった食事をとること バランスのよいお弁当や外食が提供されること
③ 生活習慣病の予防や改善のために, 食生活に気をつけ, 実践している	適正体重を知り, 肥満ややせに気をつけること 定期的に健診を受けること 個人にあった食事や運動の指導が受けられる場が提供されること ライフステージに応じた課題を知り, 取組みを実践すること エネルギー量や食塩使用量に配慮された外食や惣菜が提供されること
④ 食塩の取り過ぎに気をつけ, 実践している	減塩を心がけ, 実践すること 食塩含有量の多い食品を知ること 外食や惣菜に食塩相当量が表示されること
⑤ よく噛んで食べている	歯と口のケアを実践すること よく噛んで食べることのメリットを知ること よく噛んで食べるための調理方法などを知ること 食べ物による窒息事故について知ること
⑥ 食の安全に関する正しい知識を持ち, 実践している	食の安全に関する正しい知識を身につけること 食品の表示をよく確認すること 科学的根拠に基づく情報が提供されること 食品関係事業者による安全が担保されること

基本目標2 ふくおかでとれる食材を日々の食事に活かしましょう	
① 福岡産のものを積極的に利用している	福岡でとれる農林水産物を知ること 家庭の食事で福岡産農林水産物を積極的に利用すること 給食や飲食店等で福岡産農林水産物を積極的に利用すること 福岡産農林水産物を入手する機会が増えること
② 農林漁業体験をしたことがある	農林漁業体験の場の提供が増えること 様々なコミュニティにおいて農林漁業体験を取り入れていること
③ 環境に配慮した食生活を送っている	安易に食べ物を捨てないこと 買い物の前に在庫を確認すること 作り過ぎないこと, 飲食店で注文しすぎないこと 残さず食べること 小分け商品やばら売りなど, 適量購入の場が増えること
基本目標3 食を楽しみ, ふくおかの食文化を伝えましょう	
① 家族や仲間と楽しく食事をしている	家族で食卓を囲む機会を増やすこと 地域や職場の人と一緒に食事をする機会に参加すること 共食の場の提供が増えること
② 行事食や郷土料理を取り入れ, 次世代に伝えている	家庭で行事食や郷土料理を取り入れること 給食や飲食店等で行事食や郷土料理が提供されること 行事食や郷土料理について学ぶ場が提供されること 次の世代へ行事食や郷土料理を伝えること
③ 食事の基本的マナーが身につけている	「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をすること 給食を通じて, 正しいマナーを身につけること 家庭において正しいマナーが実践され, 伝えられること 次の世代へ正しいマナーを伝えること
食育全般に関すること	
食育月間や食育の日のPR, 取組みの紹介, 相談など	

※中止: 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため, 事業の一部または全部を中止した(する予定)の場合